



花善 × 一 中

コラボ・プロジェクト通信



特活指導部 CP担当
No.1
令和7年5月20日発行

1. メンバー

合計20名でのスタートとなりました。

リーダー：越智 士櫻 サブリーダー：池田 和遥

学年リーダー：◎ 学年サブリーダー：○

	組	名前		組	名前		組	名前				
3年	◎	2	熊谷 美雪	2年	○	1	中村 昭仁	1年		1	木村 麗名	
		3	伊藤 優風		◎		岸 颯太郎				佐藤 妃莉	
	○		小笠原颯馬			2	渡邊 雪月			2	大坂 姫菜多	
			越智 士櫻						○	3	横山 恵	
		4	池田 和遥						◎	4	桜庭 海悠	
			岩澤 駿								松崎 弥咲	
			高谷 琉乃垂							5	内田 輝星	
											丹代 羽駿	
											張 云博	
											高坂 徠夢	
		合計	7名			合計	3名			合計	10名	
											合計	20名

2. 打合せの内容

- (1) 先生から
- (2) 簡単な自己紹介。リーダー・サブリーダー決め。
- (3) 昨年度の活動の確認（成果と課題）。
- (4) 今後の計画立案……いつ、どのようにPRする？ふるさと納税の呼び掛けということは、大館市民ではない人に呼び掛けたい。

話し合いMEMO

・いつ？どこで？PRする？

きりたんぽまつり / アメッコ市 / 神明社祭 / 花善店頭 / お盆 / 県外の祭り
大館駅 / 秋田犬の里 / 秋田犬会館 / ショッピングセンターなどの商店

・どのように？

ポスター / Google広告 / YouTubeショート

・その他

一中生の、自分たちが住む大館市をよくしたいという「思い」、自分たちの学校生活をよりよくしたいという「思い」に共感してくれる人へPRをすれば、ふるさと納税をしてくれるのではないかな？

- (5) 今後の予定……第2回の予定は未定。5月末～6月上旬（体験学習・実力テスト明け）には行きたい。
- (6) 先生・リーダーから

3. 話し合いの様子

大館市外の方が集まる場所はどこか、集まるイベントは何か、どのようにPRできるか考えました。3年生は今週の修学旅行でPR活動を行います。



4. 花善コラボプロジェクト担当（笹原・平川・窪田）より

・花善コラボプロジェクトの意義

現在の秋田県は、人口減少、少子高齢化により、様々な課題が見られる、予測困難で変化が激しい社会です。そして、それは大館市も例外ではありません。花善コラボプロジェクトは、ふるさと納税を集めるために魅力あふれる返礼品を開発し・PRするというものです。これによって、大館市へのふるさと納税額が増えると、大館市の税収が増えてよりよい大館市になり、教育に掛けるお金も増えて、自分たちの学校生活も豊かなものになります。

花善コラボプロジェクトはまさに、「ふるさと大館を愛する」からこそできる活動であり、「今と未来を幸せに生きる」ための活動だと思います。「自分」がいくら幸せに生きようとしても、「ふるさと大館」が幸せな地域でないと、「自分」は幸せに生きることはできません。花善コラボプロジェクトは「自分たちの手で、自分たちのふるさと大館を、幸せな地域にする活動」と位置付けることができると考えました。

これから、20名のプロジェクトメンバーを中心に、全校生徒の有志も募りながら、大館市のPR活動を進めたいと思います。

全校の皆さんへ

大館市内のイベントやお祭りでのPR活動、大館市の観光名所などへの紹介ポスターの掲示の依頼などを、プロジェクトメンバーと一緒に取り組みたい仲間を募集します！

詳しくは、それぞれの活動の詳細が決まり次第、案内します。